悪天候時開催基準

【基本的な考え方】

ふしの夏まつりの開催可否判断については、イベントの性質、会場の状況などを考慮し、来場者及び関係者の安全を最優先に考え、状況に応じて運用するものといたします。天候による判断については、下記の基準により協議のうえ判断いたします。

その他、社会経済情勢、開催日直近や近隣地域での大規模災害発生などの事情により中止とする場合があります。

【中止判断、イベント内容の変更に関して】

● **判断時刻及び連絡手段**

【 開催前日 】
17:00に気象庁より発表される、まつり当日「**6:00～18:00**」までの天気予報を確認いたします。 **その時点**での開催可否を、**18:00**までにホームページ及びインスタグラムにてお知らせいたします。

【 開催当日 】
5:00に気象庁より発表される、当日の天気予報を確認いたします。 開催可否を**6:00**までにホームページ及びインスタグラムにてお知らせいたします。

● **判断基準**

1. 開催地区（山口市）において、気象等（大雨、暴風など）の**特別警報**および**警報**が発令された場合。
   または、台風、地震、豪雨などの自然災害の発生及び避難指示が発令された場合は「 **中止** 」となります。
2. 開催地区（山口市）において、気象等（大雨、強風、雷など）の**注意報**が発令または降水確率が**70%以上**の場合。
   消防、警察、実行委員会による協議を行い、開催可否を判断いたします。
3. 上記のほか、消防署による天候状況の測定により、花火の打ち上げが危険・困難と判断される場合。
   打ち上げ時間の**繰下げ**または**中止**の判断を、消防、警察、実行委員会により協議決定いたします。
4. その他、線状降水帯、落雷、河川の増水などの気象条件の悪化や天候の急変、会場の状態による開催可否については、
   その都度、実行委員会と関係各所にて協議決定するものといたします。
5. 開催中の気象変化により、会場内への**落雷**の可能性がある場合。
   来場者及び関係者を新幹線高架下または各テント内に一時避難誘導を行います。
   イベント実施中の場合は、速やかに停止または中止のアナウンスを行います。再開基準については、下記の通りです。

【 再開 】	【 中止 】
①雷鳴・雷光がなくなって30分経過。 ②気象庁関係機関に確認する。	①30分経過後も間断なく雷鳴・雷光が続いている場合。 ②再開が可能であっても、タイムスケジュール上イベント続行が不可能の場合。 ③会場内の状況が再開不可能な場合。

6. 椹野川上流の増水が確認され、会場河川の氾濫が懸念される場合。
   30分以内を目安に来場者及び関係者を椹野川東津河川公園の土手付近に避難誘導を行います。
7. 一時的な天候の乱れが予測される場合には、この限りではなく状況に応じて協議決定いたします。

【出店料の取扱いについて】

1. 事前にふしの夏まつりを中止した場合は、出店料を返金いたします。
2. まつり開催途中で、天候の急変または自然災害により上記開催中止基準に該当するなど、やむを得ず中止となった場合は、
   原則出店料を返金いたしません。ただし、実行委員会による協議によって返金（一部を含む）する場合があります。
3. 出店者の個々の判断により出店を取りやめた場合は、出店料を返金いたしません。
   ただし、事情を鑑みて、出店者と実行委員会による協議のうえ取りやめた場合にはこの限りではありません。